

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【公開番号】特開2006-223606(P2006-223606A)
 【公開日】平成18年8月31日(2006.8.31)
 【年通号数】公開・登録公報2006-034
 【出願番号】特願2005-41422(P2005-41422)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 9/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 9/00 5 1 2 B

A 6 3 F 9/00 5 0 8 H

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月15日(2008.2.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メダルを払い出すゲーム装置であって、メダル出口から払い出されるメダルを受けるためのメダル受け皿と、前記メダル受け皿の、メダル出口から払い出されるメダルの落下位置にメダルカップを載置するカップ位置ガイド手段とを有する

ことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載のゲーム装置において、

前記メダル受け皿の奥行きは、前記メダルカップの底部外径の 1 乃至 1.1 倍であり、前記メダル受け皿の横幅は、前記メダルカップの底部外径の 1.5 倍以上である

ことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載のゲーム装置において、

前記カップ位置ガイド手段は、前記メダル受け皿底部に設けられた 2 枚の板部材であって、前記 2 枚の板部材の間隔は前記メダルカップの底部外径の 1 乃至 1.1 倍である

ことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 記載のゲーム装置において、

前記カップ位置ガイド手段は、前記メダル受け皿底部に設けられた円形の凹みであって、前記凹みの直径は、前記メダルカップの底部形状に合わせて前記メダルカップがずれない程度の大きさである

ことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 5】

複数のサテライトを有するゲーム装置であって、前記サテライト間の仕切り部に設けられ、前記仕切り部の側方である第 1 の方向と、前記仕切り部の上方である第 2 の方向とを照明する照明手段を有する

ことを特徴とするゲーム装置。